

平成21年度事業

家畜衛生部

1. 家畜伝染病発生予防事業

家畜伝染病の蔓延防止のため家畜自衛防疫団体及び獣医師等と連携し、以下の予防注射を行った。

平成21年度主要予防注射実施頭羽数実績

予防注射の種類	実施頭数 (頭、羽)
牛伝染性鼻気管炎	12,404
牛イバラキ病	2,679
牛ヘモフィルス感染症	5,996
牛コロナウイルス感染症	723
牛アカバネ病	774
牛異常産3種混合	10,488
馬3種混合、馬インフルエンザ	70
ニューカッスル、伝染性気管支炎	2,009,000

2. 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業

BSE検査の円滑化と死亡牛の適正処理に向け、24ヶ月齢以上のBSE受検牛759頭に
対し、輸送、保管及び化製処理費用に対する補助金を交付した。

3. 家畜生産農場清浄化支援対策事業

家畜伝染病の侵入や蔓延防止に向け、各種伝染病の予防接種を実施すると共に、牛ヨーネ病や豚オーエスキー病の自主検査を実施したものに
対し補助金を交付した。推進と家畜衛生対策の向上を図った。

平成21年度自主検査交付対象頭数

検査区分	検査頭数
ヨーネ病検査	500頭
オーエスキー検査	198頭

4. 家畜防疫互助基金造成等支援事業

畜産物のグローバル化により、我が国への伝染病の進入が懸念されている中で、海外悪性伝染病（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、豚コレラ及びアフリカ豚）が国内で発生した場合、生産者の経済的損失を緩和するため、各JAおよび酪農組合等の協力のもと、本事業への加入を推進した。

平成21年度契約実績

加入者数	畜種	契約頭数(頭)
1,103戸	乳用牛	8,022
	肉用牛	28,117
	豚	37,859
計		73,998

5. 馬飼養衛生管理特別対策事業

本県における馬防疫推進のため、講習会の開催や馬獣医療実態調査等を実施した。

馬獣医療実態調査実施状況

調査時期	調査戸数
11月	8戸

馬衛生管理技術講習会開催状況

開催時期	開催場所	内容
12月	出雲市	「馬の日常の健康管理と栄養管理」に関する講演

6. 生乳検査事業関係

当協会の生乳検査事業は、本県の乳質の向上と生乳の取引及び、乳用牛群改良のための検査を実施してきたが、平成21年10月1日からの中国地域広域生乳検査体制の開始により、同年9月末日をもって中止した。

平成21年度上期の当協会生乳検査所における検査成績は以下のとおりである。

平成21年度上期生乳検査成績(生乳配分検査県平均)

(単位:乳脂肪と無脂固形は%、細菌と細胞は万/cc)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
乳脂率	4.05	3.90	3.81	3.82	3.84	3.88	3.88
無脂固形率	8.71	8.72	8.70	8.63	8.61	8.63	8.69
細菌数	3	3	3	2	3	3	2.8
細胞数	25	22	22	24	26	25	24.0

備考:各月数値はバルク乳の平均値。H21年度下期より広域生乳検査体制へ移行